

使っている花 ● マム「フェゴ」、マム「ボンボンイエロー」、シンビジウム、紅葉ヒペリカム



マム

花言葉 | 高貴／あなたを愛します

晩秋に映える秋色のマム
紅葉とあわせて雅なあしらいを楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花散りしていない、葉がフレッシュなものを選びましょう。
- 切り花栄養剤を使うと色鮮やかに大きく咲き、1ヶ月間以上楽しめます!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①紅葉ヒペリカムの枝ぶりを見ながら小分けにし、長め&器の口元にあしらいます。
- ②マムを短くカットし、水に浸かる部分の葉を取り除いて、器に口元に集めるように挿します。
- ③シンビジウムも茎の途中でカットして短くし、アレンジのポイントになるように活けましょう。

11月6日は“いいマムの日”

全国各地で伝統的な菊花展が催される季節、豪華で見応え抜群、和洋折衷の多彩なマムが花店にも出回ります。人気のデコラタイプやボンボンタイプに加え、最近では糸菊や江戸菊の血を引く粋な古典菊までリバイバル! 晩秋らしいシックな色合いがオススメ、深い色味を重ね合わせて錦秋の美しさを表現してみたいかがでしょうか。

